

禅僧と

アーユルヴェーダ医師から学ぶ

仏教とアーユルヴェーダ

異なる伝統でありながら  
どちらも日々の身体のあり方を  
大切にしています

| SPECIAL SEMINAR

# 日々のからだ

— 仏教とアーユルヴェーダから学ぶ身体の智慧 —

7/11 (土) 10:00-13:00

街中スペースCOVO (コヴォ)

札幌市中央区南1条西7丁目 12-2 大通公園ウエストビル3F

申込締切 6月30日 (火)

[事前予約制]

参加費

6,000円

## 「日々のからだ」連載終了記念特別セミナー

『禅の友』に4年間連載された人気エッセイ、  
「日々のからだ」の連載終了を記念し、浅貝賢司×太瑞知見のユニット  
“アーユルボーズ”(ĀyurBozz)による特別セミナーを開催します。  
ふたつの智慧から身体との向き合い方を学ぶ3時間。  
静かに坐り、呼吸とともに「今ここ」を感じるひとときを。



主催

札幌アーユルヴェーダ

<https://sapporoayurveda.com>

お問合せ

080-6075-0768

(担当：工藤)

詳細・お申し込みは

QRコードから





日々の忙しさのなかで、  
自分の身体や呼吸に意識を向ける時間はどれくらいあるでしょうか。  
本講座では、仏教とアーユルヴェーダ、  
ふたつの東洋の智慧を手がかりに、  
「日々のからだ」との向き合い方を見つめていきます。  
仏教とアーユルヴェーダそれぞれの視点から、  
日々の暮らしに生かせる身体との向き合い方を学びます。  
ウェルカム・ティーやチャイを楽しみながら、  
アーユルヴェーダのセルフケアの実習、  
そして、静かに自分の身体と呼吸を感じるひととき。  
「学び」と「体験」を通して、  
日常の中で実践できる身体との関わり方を、  
やさしく、深く味わう3時間です。  
はじめての方も安心してご参加いただけます。

## 講師紹介：アーユルボーズ (Āyurbozz)



たいずいちけん  
太瑞知見先生

曹洞宗玉峰寺住職、たまみねこども園園長、薬剤師、作家

九州大学大学院（薬学）、駒沢大学大学院（仏教学）修了。

金沢市大乘寺で修行ののち、現代科学や伝統医学の知識を交え、新しい切り口から仏典をひも解いた論文やエッセイを多数発表。全国各地で講演や坐禅指導も行っている。

著書に「お釈迦さまの薬箱」「お釈迦さまの薬箱を開いてみたら」（河出書房新社）、共著に「希望」（教友社）、共訳に「チャラカ本集総論篇」（せせらぎ出版）などがある。

趣味は絵を描くことと猫と遊ぶこと。

アーユルヴェーダ医師、KOBE Ayurveda College代表

日本アーユルヴェーダスクール卒業後、インド国立アーユルヴェーダ医科大学に入学。7年間にわたり現地で学び、アーユルヴェーダ医師（国家資格）を取得。帰国後は講義活動を行う中で教育の重要性を感じ、教育大学院にて学びを深める。現在は伝統医学を現代の暮らしに生かすことをテーマに、各地で講座やセミナーを開催している。一般社団法人日本アーユルヴェーダ学会副理事長。内閣官房アーユルヴェーダサブワーキンググループメンバー。大阪万博インド館「アーユルヴェーダデイ」プロジェクトリーダーなどを務める。



あさかいけんじ  
浅貝賢司先生